

「うちやんの自決と

おいらの野たれ死に

野中五郎

「想いへ出」ばかりがただ燃いへえ
「て一人しんめへみ」り別れ酒」——
こう走り書きしたメモをポケットに、
自ら喉へ狼銃を撃ち込み自殺した一人
の労働者がいた。五年前のへ冬へのこ
とである。

この人の「死」は、生。否定。だっ
たのか、それとも死の。詭。譎。だっ
たのか。
前者の観点はどのどいつのものか。
「死ぬなんてバカだねえ」「人生の落
伍者」「命を断つなんて気が知れぬ」
などとめかすのは、どのどいつか。

① おれたち釜の仲間のへ死に方へのうち、首
つたり隠し隠りたりという「自殺」は少ない、
という。少ない、というのは、死因全体に占

める割合が、他の「市民社会」に比べて、そ
うだ、ということである。仲間たちのへ生き
方へは、ずつとずつとしつといからだろう。
へひよつとしたら死ぬ勇氣もない憤病者なの
かもしれないが、

「自殺が少なくしつとい」ならば長生きか、
といえは、全然どうではない。そうではなく
て世に、恐しく早死にする。平均寿命は、他
職業他地域の者より一〇年は短いという。現
場での事故死、病死、路上での「凍死」、……
奥によく死ぬ。下手でもなくひつそりと淋し
く、かつこよくもなく、そして美しくもない
そのへ死に方へは、つまり「自業自得」「身から

へ野たれ死に」は、「自業自得」「身から
出たサベ」そして、つまり「自殺」として

へ、処理されている。——悪いのは自分自
身なのだ、と。この趣味で、皆ほどへ自殺
への多いところはなじだろう。
しかし、である。ここで「？」と疑問をこ
しはさみ、考え直してみよう。

②

五月にイギリスのエリザベスという女王さ
んが日本にまた、その時のこと。訪問先の敷
石が角はっていてはオケツマズキエナラレル
と危険へ、とど係の者へに命じてへ石を
丸くけすってオムカエシタへ、というのだ。

おれたちの場合はどうか、現場でクギふん
だら「ドミン」「まぬけ」と嘲笑され、コソッ
と片隅でマッチの火押しあてて消音するに至
るのばオチではないだろうか。クギがあちこ
ち出てて天を向いていても、である。現場監
官が、現場を隅から隅まで片付けてクジじま
いしたり石の角を丸くしてまわった、なんて
ことは見たことも聞いたこともない。

仲間のへ野たれ死にへが「他殺」としてで

はなく「自殺」として処理されている、とい
うことは、こういうことだ。——「自殺」だ
らば悪いとわかってて飲むからダメなんや
へ「気合が入ってへんからヤマが来て埋めら
れるんや」へ「注意不足なんから墜落する
んやないか」へ、と。

③

一方、「市民社会」ではどうか。月給取へ
サラリーマンへが、道でドアにはまってけが
した場合、その「市民」の不注意とされるだ
ろうか。たまにはそうなるかもしれないが、そ
うではない。そうならず、へ「役所へか、ち
やんと整備すべき義務があつたのにそれを怠
ったとして責任を問われ、補償させられたり
する。おれたちの場合とちがうのだ。

これはへ未。ゆ。の故意へという考え方による。
つまり、ほつとけば危険なのをわかっていな
がらへ事故の発生を予想できるのにへ放つ
ていたという罪だ。この考え方は、本来、貧
乏人の武器なのだ。でも「平等」も「民主主

葬ともムスカシイらしく、その考え方は、おれたちの所までまわつてこない。おれたちがクヤふんだからと竹中工務店の社長があやまりに采配とか、ドスにはまつたからと大阪市長が責任をとりて辞表を提出した、なんてことは見たことも聞いたこともない。

④

この理屈でいくと、おれたちの「野に死に」はどのようなか。やはり、死が予想されるにもかかわらず、仕事を奪い、病院を追いだし、あげくの果てに公園まで追い出した「奴ら」の責任が問われるのではないか。つまり殺人であり「他殺」ではないだろうか。だとしたら、なぜ「他殺」は「自殺」といいくるめられねばならないのか。なぜ「野に死に」にしてあわれみを受けねばならないのか。しかし、何の意思もまわつて来ず、コトバまですべてを奪いつくされたおれたちは、なにも訴訟をおこさうというのではない。そんなこと言してみても、やはり戻ってくるのは

「あわれみ」ばかり、である。そういうやり方は、貴族的貴族「市民社会」の持てる者のやり方なので、

⑤

こうちゃんが平繩でガソリンがぶつて「死んだ」という。自分が幸せになれないから、と死んだ「反動的自殺」のではなく、人々が、仲間が、ませになるようにと、毎日言いつけつづけて「死んだ」「革命的自殺」のだ。仲間の「野に死に」——それは自殺といいくるめられた「他殺」であり、「ある日の死」とは、日々少しづつ殺されたことの結果「死の追認」である。この事実をおおいかくすために、ヌタ共は人の生命を「隠して心臓動いてるかどうかに」で判定するなどと勝手に解釈し、そうすることによって、自らの殺人罪からのがれようとしている。こうちゃんの「自殺」——それは「自殺」と片づけられていいものなのか。